



左：国連紋章 右：NATO 旗

先月に引き続きウクライナ情勢について。ニュースで「国連」「安保理」「NATO」というワードを見ますが、皆さんはどんな組織か知っていますか？それぞれの組織の特徴を、最近のニュースとあわせて調べてみました。

## 国際連合（国連）

- 参加国** 世界 193 개국 国際組織・同盟の中で最も多くの国家が参加している。
- 特徴** 全世界の平和と協力を目的とし、様々な会議や活動を行う同盟。  
国連の会議には国連大使（外交官）が国を代表して参加する。（一部の会議は、首脳が参加する場合もある。）
- 歴史** 第二次世界大戦後「戦争の惨害を終わらせる」ことを目的に、1945 年に  
アメリカ・イギリス・中国そしてソビエト連邦（当時のロシア）が中心になり、全 51 개국で発足した。

### 国連総会

- 参加国** 全国連加盟国（193 개국）
- 特徴** 国際協力や予算案など様々な問題・提案を話し合う。総会で決定したことについて、**必ず行う義務はない。**

#### 最近の NEWS !

**3/2** ロシアにウクライナ侵攻を止めるよう求め、賛成 141 개국で採択された。しかし**総会の決定に義務はない**ため、ロシアは侵攻を続けている。

### 安全保障理事会（安保理）

- 参加国** 5 개국の常任理事国（**米・中・仏・露・英**）と選挙で選ばれた 10 개국の非常任理事国の計 15 개국。  
現在日本は、**安保理の理事国ではない。**
- 特徴** 国際平和と安全維持について話し合う。**安保理は、国連内で唯一実際に行う義務がある決定を出せるが常任理事国が 1 개국でも反対すると否決される。**

ロシアが常任理事国だから、ロシアに不利な提案は全て否決されちゃうんだね…。



#### 最近の NEWS !

**3/23** ロシアが安保理にウクライナへの人道支援や交渉や停戦について提案。しかしロシア自身の軍事侵攻については言及がなかったため、反対多数で否決されました。

### その他 国連組織

国連は、目的や活動別に多くの下部組織に分かれている。

国際司法裁判所

国連事務局 など…

## 北大西洋条約機構（NATO）

- 参加国** アメリカ・イギリス・フランスを中心とした、ヨーロッパ・北アメリカなどの 30 개국（2022/4/15 現在）
- 特徴** 加盟国の土地と市民を守る、**軍事的な協力関係**。歴史上、ロシアとは反発しあう関係にある。

### 歴史

第二次世界大戦後、力を強めていたソビエト連邦（現在のロシア、以後ソ連）に対抗するため、アメリカやイギリスが中心になり結成。以後 NATO とソ連は対立を深め、40 年もの間**冷戦**が続く。1990 年頃の冷戦終結やソ連崩壊を機に、冷戦時ソ連側だったハンガリーやバルト三国などの国家が続々と NATO に加盟。現在ロシアは、ウクライナの NATO への加盟希望に反発し侵攻を続けている。

#### 最近の NEWS !

**4/13** フィンランドとスウェーデンの両首相が会見で NATO 加盟の意思を示した。両国は、中立の立場から軍事同盟である NATO に今まで加盟していなかった。フィンランドは、ロシアと 1300km にわたる国境で接している。

## 主要国首脳会議（サミット もしくは G7）

- 参加国** フランス・アメリカ・イギリス・ドイツ・日本・イタリア・カナダ + 欧州連合（EU）  
**G7はEUを除いた先進国7か国のことを指し、首脳会議（サミット）とは呼び分けることもある。**
- 特徴** 各国の首脳が集まり、主に経済・政治・環境問題について話し合う。（一部の会議は、外務大臣が参加する。）

### 歴史

1973 年のオイルショックの後、経済回復を目指して 1975 年に第 1 回が行われ、以後年に 1 回開催されている。ロシアは、旧ソ連崩壊後の 1994 年から首脳会議に参加し、1998 年からは G8 と呼ばれ本格的に主要国の仲間入りを果たす。しかし 2014 年にロシアがウクライナ・クリミア半島への軍事介入を行ったため、**首脳会議への参加を停止され**現在は G7 に戻っている。